

令和 8 年度指定管理鳥獣捕獲等事業
実施計画策定業務金抜き設計書

委 託 費				業 務 概 要
	当初金額	今回変更	増減額	危険要因調査 生息状況調査 捕獲方法・捕獲地点の検討 実施計画案の策定
設 計 額 R8.7.1 基準適用				
請 負 額				
執行方法	請負 ・ 委託	施工期限	R9.3.19	
(起工理由)				
兵庫県北部(香美町、新温泉町)地域において、指定管理鳥獣捕獲等事業による捕獲を実施するにあたり必要となる調査を実施する				

委託費内訳書						
費目	工種	細目	数量	単位	金額(円)	摘要
直接費						
	直接人件費					
		打ち合わせ	1.0	式		代価表-1
		危険要因調査 ①道路網・地形・植生調査	1.0	式		代価表-2
		危険要因調査 ②林業関係者の施工計画調査	1.0	式		代価表-3
		危険要因調査 ③調査結果のとりまとめ	1.0	式		代価表-4
		生息状況調査 ①獣道利用状況調査	1.0	式		代価表-5
		生息状況調査 ②巻き狩りを想定した銃猟実施区域の選定	1.0	式		代価表-6
		生息状況調査 ③カメラトラップによる生息密度調査	1.0	式		代価表-7
		捕獲方法、捕獲地点の検討	1.0	式		代価表-8
		地元調整の準備	1.0	式		代価表-9
		実施計画(案)の策定	1.0	式		代価表-10
		捕獲個体の処分にかかる準備	1.0	式		代価表-11
		報告書の作成・関係市町への説明	1.0	式		代価表-12
	直接人件費					
	直接人件費 計					

委託費内訳書						
費目	工種	細目	数量	単位	金額(円)	摘要
	直接経費					
		旅費・交通費等	1.0	式		代価表－13
	直接経費 計					
直接原価	直接人件費＋直接経費					
事前調査原価						
	一般管理費	事前調査原価×35%/(1-35%)				
計						

事前調査費計						
小計						
消費税		10%				
業務委託料						

代価表-1(直接人件費:打ち合わせ)						
用途	種目	数量	単位	単価(円)	金額(円)	摘要
直接人件費	主任技師	1.0	人日			発注者(県)との打合せ0.5×2回
	技師(A)		人日			
	技師(B)	1.0	人日			発注者(県)との打合せ0.5×2回
	技師(C)		人日			
	技術員		人日			
	計					

代価表-2(直接人件費:危険要因調査 ①有害捕獲等が実施されていない地域の調査)						
用途	種目	数量	単位	単価(円)	金額(円)	摘要
直接人件費						
	技師(A)	1.0	人日			有害捕獲が実施されていない地域を市町役場や猟友会等へ調査
	技師(B)		人日			
	技師(C)	1.0	人日			
	技術員		人日			
	計					

代価表-3(直接人件費:危険要因調査 ②林業関係者の施工計画調査)						
用途	種目	数量	単位	単価(円)	金額(円)	摘要
直接人件費						森林組合、農林機構、森林管理署への聴き取り調査
	技師(A)	2.0	人日			
	技師(B)		人日			
	技師(C)	2.0	人日			
	技術員		人日			
	計					

代価表-4(直接人件費:危険要因調査 ③調査結果のとりまとめ)						
用途	種目	数量	単位	単価(円)	金額(円)	摘要
直接人件費						①～②の調査結果のとりまとめ。整理
	技師(A)	1.0	人日			
	技師(B)		人日			
	技師(C)	1.0	人日			
	技術員		人日			
	計					

代価表-5(直接人件費:生息状況調査 ①獣道利用状況調査)						
用途	種目	数量	単位	単価(円)	金額(円)	摘要
直接人件費						
	技師(A)		人日			獣道の利用状況を調査
	技師(B)	2.0	人日			
	技師(C)		人日			
	技術員	2.0	人日			
	計					

代価表-6(直接人件費:生息状況調査 ②巻き狩りを想定した銃猟実施区域の選定)						
用途	種目	数量	単位	単価(円)	金額(円)	摘要
直接人件費						
	技師(A)	2.0	人日			銃猟の実施区域を選定
	技師(B)		人日			
	技師(C)		人日			
	技術員		人日			
	計					

代価表-7(直接人件費:生息状況調査 ③カメラトラップによる生息密度調査)						
用途	種目	数量	単位	単価(円)	金額(円)	摘要
直接人件費						
	技師(A)		人日			尾根部の獣道にカメラトラップを設置し生息密度を調査
	技師(B)	3.0	人日			
	技師(C)		人日			
	技術員	14.0	人日			
	計					

代価表-8(直接人件費:捕獲方法、捕獲地点の検討)						
用途	種目	数量	単位	単価(円)	金額(円)	摘要
直接人件費	主任技師	0.5	人日			
	技師(A)		人日			生息状況調査の結果から、捕獲地点を選定し、各地点に適した捕獲方法を検討
	技師(B)	2.0	人日			
	技師(C)		人日			
	技術員		人日			
	計					

代価表-9(直接人件費:地元調整の準備)						
用途	種目	数量	単位	単価(円)	金額(円)	摘要
直接人件費						
	技師(A)		人日			事業に際し調整が必要な関係機関との調整
	技師(B)	4.0	人日			
	技師(C)		人日			
	技術員		人日			
	計					

代価表-10(直接人件費:実施計画(案)の策定)						
用途	種目	数量	単位	単価(円)	金額(円)	摘要
直接人件費	主任技師	2.0	人日			
	技師(A)		人日			次年度実施計画の策定
	技師(B)	2.0	人日			
	技師(C)		人日			
	技術員		人日			
	普通作業員		人日			
	計					

代価表-11(直接人件費:捕獲個体の処分にかかる準備)

用途	種目	数量	単位	単価(円)	金額(円)	摘要
直接人件費	主任技師		人日			現地往復1回(掘削箇所の確認)
	技師(A)		人日			
	技師(B)	2.0	人日			
	技師(C)		人日			
	技術員	1.0	人日			
	普通作業員		人日			
	計					

代価表-12(直接人件費:関係市町への説明)						
用途	種目	数量	単位	単価(円)	金額(円)	摘要
直接人件費	主任技師		人日			
	技師(A)		人日			
	技師(B)	4.0	人日			
	技師(C)		人日			
	技術員	1.0	人日			
	普通作業員		人日			
	計					

代価表-13(直接経費:旅費交通費等)						
用途	種目	数量	単位	単価(円)	金額(円)	摘要
直接経費	旅費・交通費	1.0	式			
	センサーカメラ使用料	1,241	台日			17台×73日
	報告書作成費	1.0	式			
	計					

外業にかかる旅費交通費	主任技師	技師(A)	技師(B)	技師(C)	技術員	普通作業員	計	1台当たり5人乗車による自動車台数
生息状況調査 ①獣道利用状況調査	0	0	2	0	2	0	4	0.8 ≒ 1台
生息状況調査 ②巻き狩りを想定した銃猟実施区域の選定	0	2	0	0	0	0	2	0.4 ≒ 1台
生息状況調査 ③カメラトラップによる生息密度調査	0	0	3.00	0	14.00	0	17	3.4 ≒ 4台
報告書の作成・関係市町への説明	0	0	4	0	1	0	5	1 ≒ 1台

※距離

生息状況調査 ①獣道利用状況調査	兵庫県庁から香美町役場新温泉町役場までの平均距離	(173+168)÷2≒171	km
生息状況調査 ②巻き狩りを想定した銃猟実施区域の選定	兵庫県庁から香美町役場新温泉町役場までの平均距離	(173+168)÷2≒171	km
生息状況調査 ③カメラトラップによる生息密度調査	兵庫県庁からカメラ設置3地区の平均距離	(147+168+173)÷3≒163	km
報告書の作成・関係市町への説明	兵庫県庁から香美町役場新温泉町役場までの平均距離	(173+168)÷2≒171	km

外業にかかる旅費交通費	距離(片道)	片道・往復	円/km※1	台数	①合計	高速道路(片道)※2	片道・往復	台数	②合計	①+②計
生息状況調査 ①獣道利用状況調査	171	往復		1			往復	1		
生息状況調査 ②巻き狩りを想定した銃猟実施区域の選定	171	往復		1			往復	1		
生息状況調査 ③カメラトラップによる生息密度調査	163	往復		4			往復	4		
関係市町への説明	171	往復		1			往復	1		

※1兵庫県旅費規程に基づく
※2新神戸トンネルから山東までの金額

旅費交通費計